

### Ⅲ 県央処理区維持管理状況

県央処理区は県内の中心都市である、前橋市、高崎市をはじめとする10市町村を処理区域としています。

昭和53年度に事業着手し、昭和62年10月に6市町村で供用を開始し、平成10年8月にはすべての市町村で供用しました。

現在、管渠延長は約142.3kmで、県央水質浄化センターは5系列処理能力240,000m<sup>3</sup>/日で運転・処理しています。

#### 令和元年度の事業

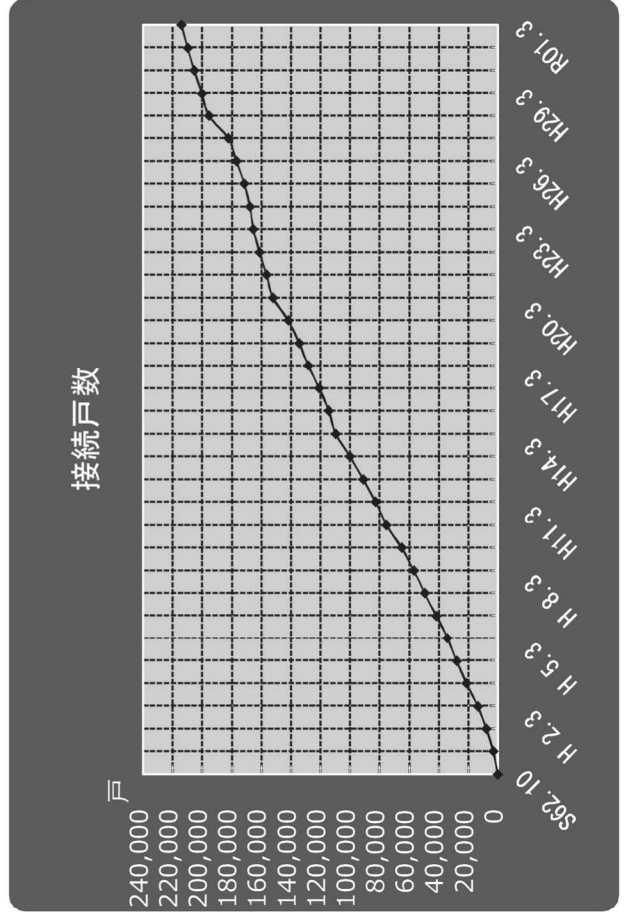
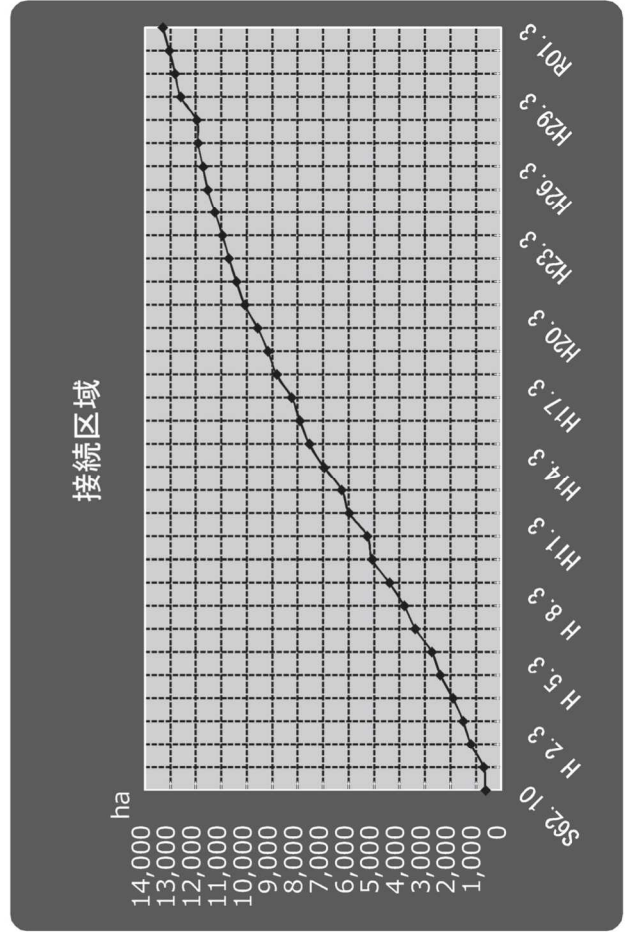
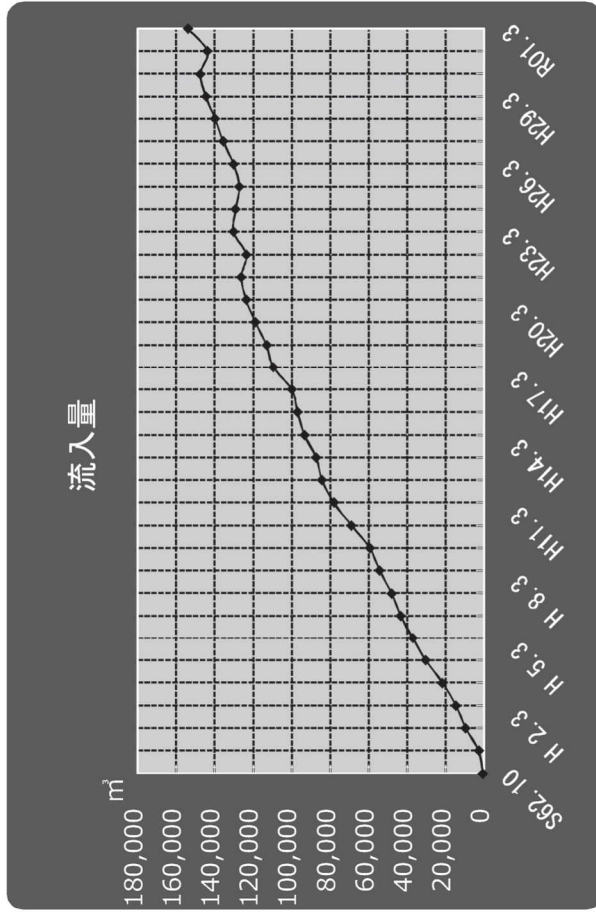
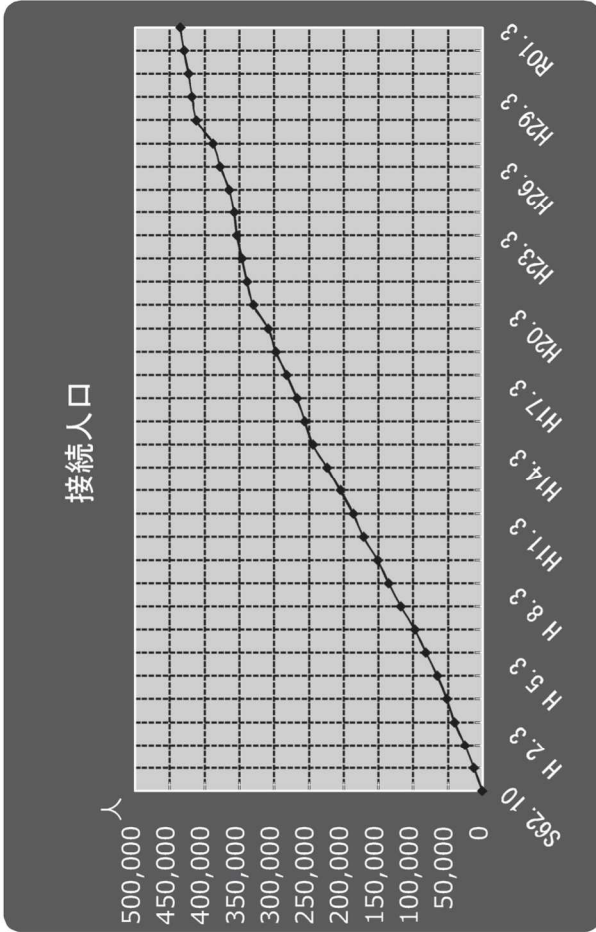
令和2年3月末現在、処理区域面積は13,297ha、接続人口は434,880人となっており、日平均汚水流入量は153,934m<sup>3</sup>となっています。

以下に過去15年間の推移の表と処理開始からのグラフを示します。

#### 過去15年間の処理区域等の推移

	処理区域 [ha]	接続人口 [人]	接続戸数 [戸]	日平均流入量 [m <sup>3</sup> ]
H18.3	9160	297208	134,230	113,008
H19.3	9565	308411	141,705	118,757
H20.3	10082	329771	152,152	123,669
H21.3	10400	338793	156,294	126,110
H22.3	10692	346173	161,077	123,638
H23.3	10945	353638	165,375	130,164
H24.3	11245	357401	167,567	129,052
H25.3	11530	364528	171,396	127,209
H26.3	11,717	377,230	176,737	130,206
H27.3	11,910	387,798	182,359	135,526
H28.3	11,964	411,256	195,459	139,768
H29.3	12,591	417,648	200,203	144,529
H30.3	12,806	422,907	205,407	147,376
H31.3	13,033	429,585	209,879	143,699
R02.3	13,297	434,880	213,937	153,934

昭和62年10月からの処理区域等の推移



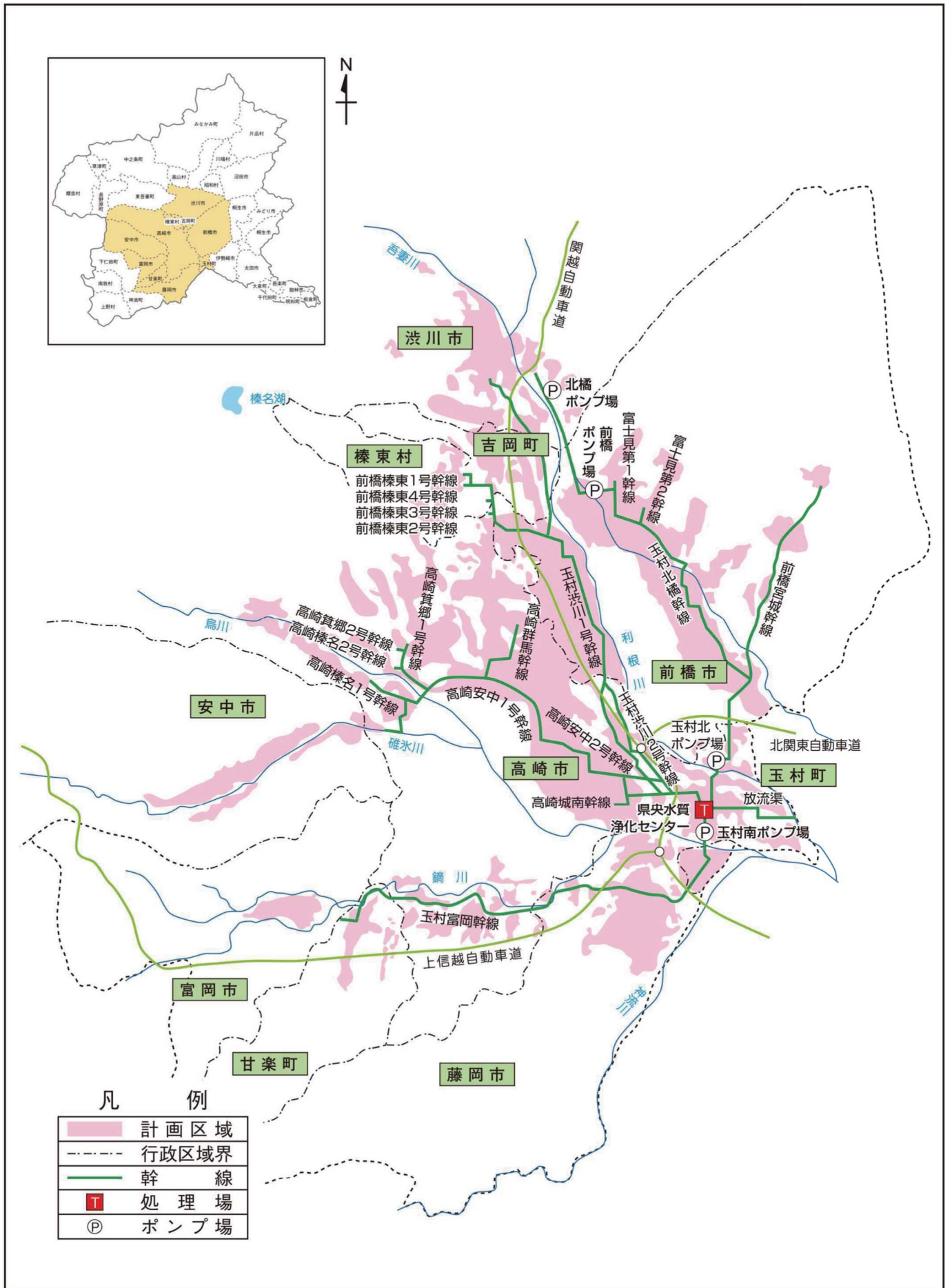
# 1 計画概要

## (1) 計画概要

区 分		全 体 計 画	事 業 計 画	令和元年度末現在
項 目				
1	事業年度	昭和53年～令和8年	昭和53年～令和2年	-
2	関連市町村名	前橋市 安中市	高崎市 榛東村	渋川市 吉岡町 藤岡市 甘楽町 富岡市 玉村町
3	処理面積	21,275 ha	16,692 ha	13,297
4	処理人口	595,400 人	505,700 人	480,618
5	施設の能力	339,400 m <sup>3</sup> /日	289,700 m <sup>3</sup> /日	240,000 m <sup>3</sup> /日
6	排除方式	分 流 式		
7	処理方法	標準活性汚泥法+高速ろ過		標準活性汚泥法
8	予定処理水質	BOD 10mg/L以下		
9	放流河川名	一 級 河 川 利 根 川		
10	環境基準	利 根 川 上 流 (4) A - イ		
11	汚泥処分方法	1 / 2 は緑農地還元、セメント原料化 1 / 2 は炭化処理		緑農地還元及び セメント原料化
12	管渠延長 (放流渠を含む)	143.87 km		
13	処理施設等 敷地面積	県央水質浄化センター 玉村南ポンプ場 玉村北ポンプ場	342,000m <sup>2</sup> 4,800m <sup>2</sup> 4,940m <sup>2</sup>	北橋ポンプ場 前橋ポンプ場 660m <sup>2</sup> 490m <sup>2</sup>
14	事業費	1,780 億円	1,532 億円	1,494億円

(2) 県央処理区の計画区域

県央処理区





# (4) 処理系統図

県  
央  
処  
理  
区

